



# 共生社会システム学会ニュースレター

## The Association for Kyosei Studies News letter

2025年4月22日発行 第37号

### 目 次

1. 2025年大会（大和大学）の開催について .....	1
2. 学会20周年記念事業委員会の報告 .....	2
3. 2024年度第2回運営委員会の報告 .....	3
4. 『共生社会システム研究』編集委員会からのおしらせ .....	4
5. 学会内研究会助成について .....	5
6. 運営委員会事務局だより .....	5
7. 会費納入のお願い .....	6

## 1. 2025 年度大会(大和大学)の開催について(第 2 報)

2026年に、当学会は設立20周年を迎えます。そこで2025年、2026年の大会では、連続で記念シンポジウム及び特別講演を開催いたします。

2025年度大会は大和大学にて、以下の要領で対面にて開催いたします。会員各位の積極的なご参加をお願いします。

- ・日程：2025年11月22日（土曜）～23日（日曜）※日程が例年よりも遅くなります。
- ・会場：大和大学政治経済学部（大阪府吹田市）
- ・プログラム
  - 11月22日（土曜）13:00～ 特別講演 山下範久氏（立命館大学グローバル教養学部教授）  
「リベラリズムを基礎づけなおす（仮）」
  - 14:00～ 学会設立20周年記念第1回シンポジウム  
「分断の危機と共生社会 一人と社会の多様性を求めて」
  - 18:30～ 懇親会
  - 11月23日（日曜）9:00～ 一般報告，会員企画ワークショップその他
  - 13:00～ 総会
  - 14:00～ 学会内研究会ワークショップその他

○参加費：正会員 2,000円，学生会員 1,000円，非会員(学生以外) 2,500円，学生非会員 無料  
※非会員の方々も，22日の特別講演・シンポジウムは無料で参加できます。

○懇親会費（予定）：一般（正会員ほか） 5,000円，学生 2,000円

## 学会設立20周年記念第1回シンポジウム

「分断の危機と共生社会 一人と社会の多様性を求めて」

座長：古沢広祐（國學院大學）

教育グループ 代表：秦 範子（都留文科大学）

「民主主義の危機と若者の政治参加」（仮）

哲学・倫理グループ 代表：片山善博（日本福祉大学）

「多様性をめぐる価値と倫理」（仮）

環境正義・環境倫理学グループ 代表：太田和彦（南山大学）

「環境思想のこれまでとこれから」（仮）

農業経済グループ 代表：横田茂永（静岡県立農林環境専門職大学短期大学部）

「次代の食料システムの展望」（仮）

記念シンポジウムでは、当学会の研究活動の中から構成した四つのグループによって、報告・議論を行います。ご関心のある方は運営委員長岡野 (i-okano☆cc.tuat.ac.jp)までお問い合わせください。（☆を@に変更して送ってください）

### 個別報告・会員企画ワークショップの募集

大会での一般報告および会員企画ワークショップを募集いたします。一般報告は11月23日（日）午前、会員企画ワークショップは同日午前あるいは午後の開催を予定しています。

一般報告及び会員企画ワークショップを希望される会員は、学会ホームページの「2025年大会」ページより「申し込み要領」を参照し、以下の文書を8月17日（日曜日）までにご提出下さい。

○個別報告（一般報告）：報告申請書，報告要旨

○会員企画ワークショップ：開催申請書，企画趣旨

筆頭報告者が会員であるなど、受付のための要件を確認した上、認められた報告・企画につきましては、報告内容資料（様式自由）を、11月15日（土）までにご提出いただきます。  
※上記の個別報告要旨，WS企画趣旨，および報告内容資料は、事前に大会ホームページ上で公開します。

学会ウェブサイト2025年大会のページ：<https://www.kyosei-gakkai.jp/2025conference>

提出先：大会実行委員（個別報告・会員企画ワークショップ担当）

武谷嘉之 taketani☆nara-su.ac.jp （☆を@に変更して送ってください）

締切：2025年8月17日（日曜日）

---

## 2. 学会 20 周年記念事業委員会の報告

第1回、第2回20周年記念事業委員会が下記の日程で開催されました。

第1回20周年記念事業委員会

日時：2025年1月18日(土) 15:30～16:30

場所：オンライン

出席者（敬称略）：柏，朝岡，植木，オプヒュルス鹿島，岡野，松木

審議事項：2026年の学会設立20周年に向けた記念事業の検討

- ・大会シンポジウム及びそれに基づいた学会誌論文掲載を基本的な事業とする。
- ・2025年大会(大和大)と2026年大会(白梅学園大)の2回連続で20周年記念シンポジウムを開催し、それぞれの内容を学会誌第20巻、21巻に掲載する。
- ・2026年大会では基調講演者を依頼する。基調講演とシンポジウムの内容は基本的に独立したものとする。

第2回20周年記念事業委員会

日時：2025年2月15日(土) 16:00～17:00

場所：オンライン

出席者(敬称略)：柏，朝岡，植木，オプヒュルス鹿島，岡野，松木

審議事項：2025年，2026年の基調講演，シンポジウムの検討

以下の方針で進めることとした。

シンポジウムテーマ案：

第1回 (大和大学)

「分断の危機と共生社会 一人と社会の多様性を求めて一」

第2回 (白梅学園大学)

「環境の危機と共生社会 一人と自然との共生を求めて一」

- ・どちらも学会20年の到達点と課題を示すために、会員より参加者を募る。若手・中堅への世代交代を促し、グループで議論を重ねた結果を発表する。
- ・まずは大和大学でのシンポジウムに向けた企画委員会を立ち上げる。メンバーは、朝岡(座長)、柏、岡野の他、古沢、太田、片山、秦、横田各理事に参加を依頼する。
- ・第1回、第2回ともシンポジウムとは別に基調講演を依頼する。

---

### 3. 2024年度第2回運営委員会の報告

第2回運営委員会が下記の日程で開催されました。

日時：2025年3月9日(土) 17:00～18:10

場所：オンライン

出席者(敬称略)：柏，朝岡，植木，オプヒュルス鹿島，岡野，武谷，桑原，横田，松木，  
福留(大和大学；大会関連のみ)

報告事項：

- 1) 入退会について報告があった。
- 2) 編集委員会から学会誌第19巻の構成見込みについて報告があった。

審議事項：

- 1) 2025年大会について(兼2025年大会実行委員会；福留先生ご参加)  
第1候補を11月22、23日、第2候補を11月29、30日とした。
- 2) ニュースレターについて  
大会の日程を含む詳細が決まった後、編集委員会からのお知らせとともに送信することとした。
- 3) 研究会助成，会費滞納，減免について

研究会助成については、事前申し込みか、終了後助成かを検討したが、終了後の方向で決着した。初年度は事前相談を受け付ける。早めに申請の文案について検討する。研究会の報告を特集論文として学会誌に掲載する旨の提案があり、次の運営委員会までに編集委員会で検討することとした。

会費滞納、減免についてはセットで来年までに検討することとした。

4) 会費の納入方法について

現在3通りの方法で納入を受けているが（郵便で振込用紙を同封，ゆうちょ口座への送金，銀行口座への送金），郵送は廃止し，振り込み方法の詳細についてはニュースレターで連絡することとした。

5) 新投稿規定，新執筆要領の適用開始と学会ウェブサイトへの掲載について

12月の運営委員会です承がとれたことから第20巻の受付から施行する。ニュースレターが大会情報確定後となることから，当面学会Webページに掲載し，あらためてニュースレターで告知する。

6) リポジトリ収載依頼への編集委員会対応について

機関リポジトリの掲載が今後増えてくることから簡易な仕組みが必要であり，所属機関から来た場合は編集委員会で許可を出すこととした。

7) 次回開催日程

6月21日（土）17：00～の開催とした。

---

## 4. 『共生社会システム研究』編集委員会からのお知らせ

(1) 第19巻の発行について

『共生社会システム研究』第19巻は，2025年9月の発行を目指して論文審査と編集を進めています。投稿論文や書評に加え，2024年度大会（江戸川大学）のシンポジウムに基づく論考を掲載します。なお，第19巻は第18巻と同様に，電子媒体として発行（J-Stage及び学会ウェブサイトに掲載）いたします。

(2) 第20巻への投稿原稿の募集

『共生社会システム研究』第20巻への投稿原稿を募集します。ふるってご投稿ください。締切日は2025年12月1日（月）です。例年より1か月遅い締切日となりますのでご注意ください。

締切日を過ぎての投稿は，次巻（第21巻）掲載の原稿として取り扱いますので，あらかじめご承知おきください。また，所定の字数を超過している原稿は受け付けず，修正を求めます。締切日直前の投稿だと修正が間に合わず，次巻（第21巻）掲載の原稿となりますのでご注意ください。

投稿にあたっては，指定のフォーマットを使って原稿を作成していただきます。このことを含め，当学会ウェブサイトに掲載された新しい投稿規定，執筆要領をよく読んで原稿を作成し，投稿されますようお願い申し上げます。既発行号（第18巻以前）の巻末に収録されている投稿規定と執筆要領は，改定前のバージョンですのでご注意ください。最新版は，学会ウェブサイト <https://www.kyosei-gakkai.jp/journal> の下部リンクから閲覧できます。

投稿規定と執筆要領の主な変更点は次項の通りです。

(3) 投稿規定と執筆要領の改定について

2024年12月に投稿規定と執筆要領を改定いたしました。以下に主な変更点を挙げております。原稿の作成と投稿に際しては，学会ウェブサイト（<https://www.kyosei-gakkai.jp/journal>）に掲載された最新の投稿規定と執筆要領をご確認くださいようお願い申し上げます。

投稿規定の主な変更点：

- ・ 投稿資格として当年度会費納入を明記しました（項目1）。投稿時までには当年度会費のお支払いをお願いいたします。
- ・ 発行形態の変更に伴い、別刷（紙媒体）は作成しないこととしました（項目12）。
- ・ 論文転載時の手続規定を変更しました（項目13）。
- ・ 論文公開についての規定を変更しました（項目14）。

執筆要領の主な変更点：

- ・ 分量制限の対象から、英文要旨と英文キーワードを除外しました（項目1）。
- ・ 和文原稿の和文要旨の分量規定を、800字程度から800字以内としました（項目2.1）。
- ・ 外国語原稿を投稿する場合も、英文要旨の提出が必要となりました（項目2.3）。

原稿の送り先：

日本獣医生命科学大学 応用生命科学部

『共生社会システム研究』編集委員長 桑原考史

E-mail: takashik☆nvl.ac.jp（☆を@に変えて送信してください）

---

---

## 5. 学会内研究会助成について

学会内研究会において開催した公開セミナーについて、学会外の講師の依頼費と旅費、および会場費を助成します。

申請は過去半年単位で受けつけます。最初の対象期間は、2025年4月1日～9月30日です。

1研究会あたり最大額は3万円ですが、助成額はすべての研究会からの申請金額とその配分を考慮して決定されます。申請通りには出ない可能性もある点、ご承知おきください。

申請期間は半年後の10月1日(水)～10日(金)になります。申請方法は9月頃お知らせします。公開セミナーを実施した証明となるもの、および領収書等の原本を必ず保管しておいてください。

なお、どのような内容であれば申請が可能か等、ご相談は適宜受け付けますので、運営委員長の岡野 (i-okano☆cc.tuat.ac.jp) までお問い合わせください。（☆を@に変更して送ってください）

---

---

## 6. 運営委員会事務局だより

ニュースレターの前号で、2025年の大会は10月下旬を予定とお伝えしていましたが、10月は難しく、11月22日(土)、23日(日)の開催となりました。ただ個別報告、ワークショップの申し込み期間も長くなりましたので、どうか会員みなさまの積極的な研究成果報告をお願いいたします。

2026年の学会設立20周年に向けて、今年・来年の2回連続で記念シンポジウムを行います。どちらも学会内の研究活動の成果と展望を示すものとなりますので、どうかご関心をお持ちの方は企画にご参加ください。

※事務局では会員の皆様からの情報発信を受けつけています。会員の活動紹介や、会員が執筆・翻訳した著書・論文の紹介等、当ニュースレターやメール配信で共有しますので、運営委員長の

岡野 (i-okano☆cc.tuat.ac.jp)までお気軽にご相談ください。(☆を@に変更して送ってください)

---

## 7. 会費納入のお願い

2025 年度会費の納入をお願いいたします。会費は、一般会員 6,000 円、学生会員 3,000 円、賛助会員 20,000 円となっております。2024 年度以前の会費を未納の方は、未納分も含めて納入をお願いいたします。

- ◆郵便振替：00130-6-372850 (加入者名) 共生社会システム学会
- ◆ゆうちょ銀行への振込：  
(店名) 〇一九 (ゼロイチキュウ) (店番) 019  
(預金種類) 2 当座預金 (口座番号) 0372850
- ◆三菱 UFJ 銀行への振込：  
(金融機関名) 三菱 UFJ 銀行 (支店名) 目黒駅前支店 (口座番号) 1408018

また、住所、所属先、メールアドレスに変更がある場合は、連絡をお願いいたします。

共生社会システム学会ニュースレター 第37号 2025年4月22日発行 編集・発行 共生社会システム学会運営委員会事務局 連絡先 〒183-0051 東京都府中市栄町1丁目5-2 池田ビル203号室 日本環境教育研究所内 メールアドレス: kyosei.syakai.gakkai@gmail.com
--